

ワークキャンプ 20161016

2016年10月16日から18日

今年は雨が多く、日照時間も少ないのでログハウス前の広場がぬかるんでいます。季節は春や秋の期間が短く、暑い夏から寒い冬になってしまいます。それでも大自然のひろばは季節が移り変わっていました。今回のワークキャンプの目標は

1 沢水利用について専門家が調査を行う。

(齋藤氏 熊田氏)

2 キャビン用薪ストーブの搬入 (ホンマ製 2台)

3 森の再生 (つる植物の撤去)

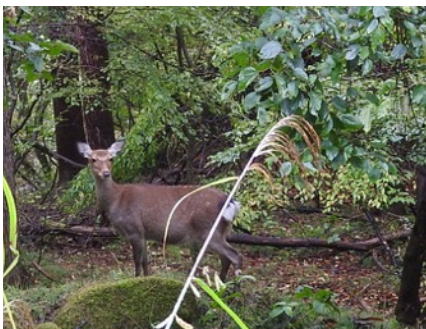
★川嶋氏と打合せ

16日5:47に松田を出発 6:30. 忍野. 4°C
6:50. 河口湖 6°C 7:00. 青木ヶ原 4°C
7:04. 精進湖 6°C 7:30. 中央高速 甲府南IC 11°C
8:40. 双葉SA. 9:06発 12°C 9:50. 山荘到着

最近お気に入りのコースは 山中湖・忍野・精進湖・中央高速 (甲府南から須玉)・清里・佐久

観光地を通過して行くので、見所はいっぱいあります。16日は日曜日で、天気も良かったのでオープンカーに多く出会いました。その中でも2シータークラシックカーが50台ほどツーリングしていました。カッコいいですね～！R141に向かって、女神湖方面から坂を下ってきました。

齋藤さん熊田さんとの待ち合わせは13時なので、それまでにログハウスの清掃と資材の搬入をして、昼食。11時頃に携帯電話で移動中の齋藤さんと連絡！渋滞のためまだ、圏央道を北上中とのこと、少し遅れそうです。それでも、13時には待ち合わせ場所に到着しましたが、昼食を食べる時間がなかったため、ログハウスでラーメンをご馳走しました。



天気が良いので午後からは早速、沢の状況確認と下見そして場内を案内。沢の上部で取水口の構造や導水のコースなどを検討！その結果、取水口は鉄製の筒を作成して設置する。自然物を (石や沢) 利用して、貯水場を確保する。課題としてしてはログハウスまで導水する経路と方法を測量しながら検討しました。流石にプロの二人は、メジャーと大きなテープロッドでテキパキと作業を進めます。

15時には作業を終えて、温泉へ (のぞみサンピア) 天気が良かったので浅間山や佐久の平野が一望できて、満足でした。夕飯と飲み物を (地酒) 買って、ログハウスへ、0時ごろまでいるいな話しをして、今日はぐっすりおやすみになりました。

翌日は雨で作業も出来ないため、齋藤さんと熊田さんはドライブしながらもう1泊、諏訪湖方面の温泉に泊まって帰ることになり、10時ごろに出発していきました。私もこの天気ではやることも無いので午後から帰宅することにして、佐久の町でもしかしたら清里に川嶋さんがいたら打合せをしようと思い、連絡して見ました。丁度、15時から時間が空いているということなので、住所を伺うと東京都北区？ え～ 東京ですか？ 川嶋さんは理事長を務めている日本環境フォーラムの事務所にいたのです。それから、大急ぎで上信越道・関越道を通って都内に！予定時間丁度に到着して、打合せをすることが出来ました。

